

ソーシャルワーク実践セミナー

「アセスメントの実効力」は思考力と応用力を活かす ～ソーシャルワーカーに必要な7つの実践スキル～

福祉・保健・医療 さまざまな分野でソーシャルワーカーとして実践を積み重ねていらっしゃるみなさん、少し立ち止まって自らの実践の「もやもや」や「葛藤」を見つめ直し、よりよい実践につなげていきませんか。

ハワイ州認定ソーシャルワーカーとしての20年の臨床経験と若年性パーキンソン病患者という当事者性を踏まえた独自の「セルフケア術」を確立してこられた小平裕子さんを講師にお招きし、「アセスメント力」「当事者が中心」を切り口に、多文化共生の地であるハワイでの臨床経験とアメリカのソーシャルワーク理論に裏付けられた実践経験を踏まえた参加型スタイルの研修を行います。「ソウルフルなソーシャルワーカー」を育てたい！という熱い思いをもつ小平さんから、理論、それを応用する実践的なスキルと共にソーシャルワーカーの「ソウル」も学びましょう。

プログラム

1. まずは問題提起のための情報収集、そこから始まるアセスメント
2. アセスメントする当事者の緊急性を観て考慮する
3. 何と言っても当事者との関係づくり、当事者の動機(サービスを受ける)を観る
4. あくまでも当事者が中心:エコロジカルな視点で観察し全体的な状況を理解する
5. 当事者にとって何が大切なのか? : 本人の問題意識を理解する
6. 当事者の意思決定をあくまでも尊重する: それに伴う彼らの責任と役割を明確にする
7. 当事者が出来ることVS出来ないこと、強みVS弱みを明確にするための会話をする

講師: 小平裕子 (こびら ひろこ) さん

ハワイ州認定ソーシャルワーカー (LSW,MSW)

Kobira Healthcare Hawaii L.L.C.代表

United Healthcare ケアマネージャー

ソーシャルワーカーとしてハワイアン地域 (オアフ島) にて臨床経験を積む。

専門分野は障害者生活支援活動 (アドボケイト) 高齢者や障害者で日常生活で長期に介護が必要とされる方々のためのケアマネジメント。ケアする人のセルフケア



日時: 2017年7月31日 (月) 17時～19時

終了後、情報交換会を持つ予定です。

場所: 東海大学伊勢原キャンパス3号館1階 会議室

参加費: 無料

参加人数: 先着30名様

申し込み・お問い合わせ: 東海大学健康科学研究科保健福祉学専攻

妻鹿 (めが) 研究室 fmega@tokai-u.jp

氏名・所属を明記の上、Eメールでお申し込み下さい

※お申し込み後定員に達した場合のみ連絡させていただきます。連絡のない場合は直接会場にお越しください。